

保育園提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会（横浜市南区永田南1丁目）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 3000秒
 検体 保育園で、実際に園児に提供した給食(6日分)を、毎日採取し、まとめて測定した。

検査結果

提供期間	検査日	測定結果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
令和元年 9月9日～14日	9月20日	検出せず <0.30 Bq/kg	検出せず <0.39 Bq/kg	検出せず <0.31 Bq/kg	3.7kg

◎ 「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

◎ 平成24年4月施行の新基準値は

飲料水	10 (Bq/kg)
牛乳	50 (Bq/kg)
乳児用食品	50 (Bq/kg)
一般食品	100 (Bq/kg)

◎ 測定した給食の献立は次のとおりです。

	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
保育園	ハヤシライス もやしの生酢 あえ きのこスープ	ごはん 高野豆腐と野 菜の煮物 小松菜の磯和 え 味噌汁（大根 ・わかめ）	ごはん あじの南蛮漬 け うま煮 すまし汁	ごはん 豚肉のしょう が焼き かいそうサラ ダ 味噌汁（じゃが 芋・玉ねぎ）	冷麦 鶏のマーマー レード焼き 大根のナムル 巨峰	ドライカレー 牛乳 チーズ くだもの スープ（チンゲ ン菜・豆腐）